

# TRiSTAR\_D&I講座について

## 【講座名】

「ダイバーシティ時代の研究活動を考える」

～研究活動におけるDiversity（多様性）、Equity（公平性）、Inclusion（包括性）の重要性～

## 【目的】

DEIとは何かを研究者が共有し、アカデミアや産学官連携などにおける多様性、公平性、包括性について、次世代のトランスボーダー研究者として活躍が期待される立場で、D&Iをどのように実現するか、研究はD&Iの実現をもたらすのかを考える。

## 【講座の構成】

本講座は、Day 1の講演会とDay 2の職場や自身が抱える問題や実態を共有し、課題の抽出や解決に向けたグループ討議とパネルディスカッションから成る2日間を1セットとして構成する。

## 【開催時期・方法】

◎ Day 1 : **終了しました。**

時期 : 2023年 3月20日 (月) 13:00~15:30

方法 : オンライン (Zoom 開催)

◎ Day 2

日時 : **2023年4月28日 (金) 13:00~17:30**

開催場所 : **お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ 2階 多目的ホール** (<https://www.ocha.ac.jp/access/index.html>)

1. 学内見学 (歴史資料館 他)
2. 専門からの講話 (3名)
3. TRiSTAR育成対象者 フェロー・プリフェローや他参加者からの話題提供
4. グループセッションとパネルディスカッション

## 【Day2 の申込み】

対象 : TRiSTAR 育成対象者 (フェロー、プリフェロー)

および コンソーシアム機関所属教職員

登録 : Day2 のご参加は、下記のフォームにて登録をお願いします。

\* 4月28日 (金) まで

**登録先 : <https://forms.office.com/r/i77RvVdZHW>**

# 【内容】

◎ Day 1 : 講演会 (オンライン) **3月20日 (月) 終了**

◆ 司会進行 小林 誠 (お茶の水女子大学副理事 (産学連携担当)、グローバルリーダーシップ研究所長)

講演① 石井クンツ昌子 (お茶の水女子大学理事 副学長 [研究・国際交流・男女共同参画担当])

「本学の取り組み紹介：女性活躍からDEI、そして将来について」

講演② 羽生祥子 ((株)羽生プロ 代表取締役社長)

「問題提起：アカデミア、産学連携など、研究者のおかれている環境、研究者として考え取り組むべきDEIとは何か」

## ◎ Day 2

Day 1 の講演内容を踏まえて、以下を実施。

- (1) 本テーマの領域について専門に研究されている有識者からの講話
- (2) TRiSTAR育成対象者 フェロー、プリフェローおよび 他参加者からの話題提供
- (3) グループディスカッション

～DEIの実現に向けて、現状の問題点や乗り越えるべき課題がどこにあると考えるか～

参加者による、自身や所属機関 (職場) が抱える問題点等について、現場の実態や課題を共有するとともに解決に向けたグループ討議を実施する。

- (4) パネルディスカッション

グループディスカッションにより抽出された課題や解決方法等をまとめ、グループの代表者が発表。登壇者もパネリストとなり討論する。

## 【タイムスケジュール】

学内入構……参加受付開始	13時00分～	
学内見学：歴史資料館他 ……移動（セッション会場へ）	13時10分～13時40分	30分
開催挨拶：梅村 雅之 TRiSTAR事業プログラム統括・筑波大学 特命教授	13時40分～13時50分	10分
◆講話および話題提供 司会進行：森 かずみURA		
① 小林 誠 お茶の水女子大学 教授（基幹研究院 人間科学系）	13時50分～14時10分	20分
② 高丸 理香 お茶の水女子大学 特任准教授（ジェンダード・イノベーション研究所）	14時10分～14時30分	20分
③ 大倉 紗江 筑波大学 助教（人文社会系）（第1期 TRiSTAR プリフェロー）	14時30分～14時50分	20分
質疑・応答；総合討論 モデレータ；木村 昌由美 筑波大学 教授	14時50分～15時20分	30分
休憩	15時20分～15時35分	15分
④ TRiSTAR フェロー・プリフェローからの話題提供 お茶の水女子大学	15時35分～15時45分	10分
⑤ TRiSTAR フェロー・プリフェローからの話題提供 筑波大学	15時45分～15時55分	10分
⑥ 他の参加者からの話題提供 筑波大学	15時55分～16時05分	10分
◆グループディスカッション：参加者	16時05分～16時40分	35分
休憩	16時40分～16時50分	10分
◆パネルディスカッション：パネラー（グループ代表と登壇者）モデレータ；高丸理香 お茶の水女子大学	16時50分～17時20分	30分
総評：太田 裕治 お茶の水女子大学 副学長（産学連携・イノベーション担当） 閉会	17時20分～17時30分	10分

●石井クツ昌子 : お茶の水女子大学 理事 副学長 (研究・国際交流・男女共同参画担当)

専門は家族社会学、ジェンダー社会学。1987年米ワシントン州立大学社会学部博士課程修了、Ph.D.取得。米カリフォルニア大学リバーサイド校社会学部助・准教授を20年近く務めた後、お茶の水女子大学教授。同大ではグローバル協力センター長やジェンダー研究所所長を歴任。日本家族社会学会会長や内閣府男女共同参画会議専門委員も務めた。2012年に全米家族関係学会のJan Trost賞を受賞。【注目するニュース分野】男女共同参画、ジェンダー、LGBTQ+



●羽生祥子 : 羽生プロ代表取締役社長

京都大学農学部入学、総合人間学部卒業。2000年に卒業するも就職氷河期の波を受け渡仏。帰国後に無職、フリーランス、ベンチャー、契約社員など多様な働き方を経験。編集工学研究所で松岡正剛に師事、「千夜千冊」に関わる。05年現日経BP入社。12年「日経マネー」副編集長。13年「日経DUAL (当時)」を創刊し編集長。18年「日経xwoman」を創刊し総編集長。20年「日経ウーマンエンパワーメントプロジェクト」始動。内閣府少子化対策大綱検討会、厚生労働省イクメンプロジェクトなどのメンバーとして働く女性の声を発信する。22年羽生プロ代表取締役社長。

【現職】

株式会社羽生プロ 代表取締役社長

作家・メディアプロデューサー、日経BP xwoman客員研究員、「人的資本経営ラボGROWIN EGG」編集長

昭和女子大学インターネットTV編集長、京都大学「令和版・ジェンダー論」ゲスト講師

内閣府 大臣検討会「女性活躍と経済成長の好循環実現のための政策検討会 (小倉将信大臣開催有識者会議)」委員

厚生労働省「イクメンプロジェクト」委員、東京都子ども基本条例「編集・検討委員会」委員など

